

山本太郎は国会議員として 何やってるの?!

新党ひとりひとり
山本太郎です

川内原発再稼働問題を 参議院内閣委員会で追及!

参議院議員 山本太郎HP: <http://www.taro-yamamoto.jp/>

防災計画の責任者・ 原子力規制庁

「住民避難は事故が起こってから
実測で勝負するしかない」
黒木部長のトンデモ答弁

4月3日、8日、10日と3回にわたって、鹿児島県川内原発再稼働と防災計画について質問。

現在の防災計画・避難計画は、
原発から5km圏 30km圏に限定されていますが、

山本太郎は、福島原発の放出量
77万テラベクレルのデータをも
とに、SPEEDI・

WSPPEEDIを活用して拡散
予測図を作って、50km圏・10
0km圏・250km圏も含めた防災

計画・避難計画を作るべきだと
提案。

答弁者は原子力規制庁の黒木
慶英放射線防護対策部長（この
人は警察官僚で内閣府の原子力
防災対策担当室長も兼務）で、
トンデモ答弁の連続！
なんと！シビアアクシデントの
際は「現実的には実測で勝負す
るしかない」と答弁！

さらに、「現実の放出がある前から
そういったモニタリングのチームが
展開し、放出に備えて頑張っていく
というふうな手しか、基本的には住
民の防護措置に関してはない」
「拡散予測に基づいて避難行動を起
こす、あるいは防護活動を行うとい
うことは基本的には行わない」な
ど・・・
こんな状態では再稼働などあり得な
いことが明らかになりました。



SPEEDI、
使いません

SPEEDI、
なぜ
使わないの？

参議院議員 山本太郎

原子力規制庁
黒木慶英 放射線防護対策部長

山本太郎 参議院内閣委員会での質疑動画 QRコード

2014年4月3日

2014年4月8日

2014年4月10日



上記
質疑
必見です





山本太郎は1年間で34本の質問主意書を提出。

その数は全参議院議員中、第2位です。

第1位：藤末健三 / 44本。第2位：山本太郎 / 34本。第3位：川田龍平 / 31本。

第4位：浜田和幸 / 27本。第5位：福島みずほ / 24本。第6位：牧山ひろえ / 19本。

第7位：小西洋之 / 17本。第8位：有田芳生 / 15本。第9位：糸数慶子 / 15本。第10位：江口克彦 / 14本。

※質問主意書とは、国会法第74条の規定に基づき国会議員が内閣に対し「質問する際の文書」です

第184臨時国会

- 生活困窮者自立支援法案に関する質問主意書
- 生活保護制度に関する質問主意書
- 地域別最低賃金に関する質問主意書
- 環太平洋パートナーシップ（TPP）協定及び日米並行協議に関する質問主意書
- 東京電力が第三者機関として用いる分析会社の正当性に関する質問主意書
- 柏崎刈羽原発再稼働問題に関する質問主意書

第185臨時国会

- 福島県鮫川村における農林業系副産物等処理実証事業及び仮設焼却施設の爆発事故等に関する質問主意書
- がれきの広域処理に関連する復興資金の流用問題に関する質問主意書
- 放射線被曝防護に関する質問主意書
- 「ブラック企業」と呼ばれるような勤務実態を継続している企業への対策に関する質問主意書
- 放射線量等分布マップ（放射性セシウムの土壌濃度マップ）に関する質問主意書
- 「東京電力福島第一原子力発電所事故における初期内部被ばく線量の再構築」に関する質問主意書
- 環太平洋パートナーシップ（TPP）協定に関する質問主意書
- JR北海道で発生した連続事故及び日本国有鉄道改革の見直しに関する質問主意書
- 特別会計に関する法律等の一部を改正する等の法律案及び外国為替資金に関する質問主意書
- 奨学金に関する質問主意書
- 特定秘密の保護に関する法律案に関する質問主意書
- 放射性物質による環境の汚染の防止のための関係法律の整備に関する法律及び今後予定されている環境関連法令の改正等に関する質問主意書
- 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故による被ばく者の健康調査に関する質問主意書
- 特定秘密の保護に関する法律案に関する再質問主意書
- 放射線被ばく環境下における居住に関する質問主意書
- 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故により放出された放射性セシウム以外の放射性核種に関する質問主意書

第186通常国会

- 福島県鮫川村での農林業系副産物の仮設焼却炉による減容化実証事業等に関する質問主意書
- 食品の放射能汚染による健康障害に関する質問主意書
- 集団的自衛権の行使及び日米防衛協力のための指針（ガイドライン）に関する質問主意書
- 原発再稼働に関する質問主意書
- 食品中のセシウム一三七による健康被害に関する質問主意書
- 原発再稼働に関する再質問主意書
- いわゆる「風評被害」に関する質問主意書
- 東京電力福島第一原子力発電所の変電所における地震動による被害に関する質問主意書
- 原発事故避難者の住宅の確保に関する質問主意書
- 漢方生薬製剤に用いる原料生薬の放射性物質汚染対策に関する質問主意書
- 家電リサイクル制度に関する質問主意書
- 福島第一原子力発電所一号機で確認された水漏れに関する質問主意書

内閣委員会での山本太郎の質疑は1年間で20回。合計6時間30分

第185回臨時国会

- 2013年11月5日 原発作業員の被曝の問題、福島県民健康管理調査、食品の安全基準について
- 2013年11月26日 国家戦略特区、特定秘密保護法について
- 2013年12月6日 脱法ハウスについて

第186回通常国会

- 2014年3月13日 グローバー勧告、被曝に関する尿検査・血液検査について
- 2014年3月17日 小児甲状腺がん、その疑いのある子ども75人について、遺伝子検査をなぜしないのか？
- 川内原発1号・2号が再稼働すると、火力発電の燃料費は、石油・LNG・石炭の電源ごとに、いくら安くなるのか？
- 2014年3月27日 東京電力・収束作業員の方々に、日給1万円増額の方針が出されたが、本当に作業員ひとりひとりに行き渡っているのか？
- 2014年4月3日 川内原発事故時の避難計画作成にはSPEEDIの活用は義務付けられているか？
- 2014年4月8日 本当の意味での政治主導とは？天下りはもう解決しているか？
- 2014年4月8日 国会法第35条に規定されているが、この意味は、国会議員の歳費は、事務次官の給与と同じということか？
- 福島第一原発1号2号の放出量データを使って、川内原発1号2号の仮定過酷事故における拡散予測図を作って、関連する自治体で、住民避難計画を作るべきではないか？
- 2014年4月10日 SPEEDI、天下り・再就職について
- 2014年4月22日 汚染水対策・SPEEDI等の拡散予測について
- 2014年5月13日 子宮頸がん予防ワクチンについて（利益相反、被害者救済）
- 2014年5月15日 参考人質疑
- 2014年5月20日 長期低線量被曝の健康影響について
- 2014年5月20日 美味しんぼ「鼻血」について
- 2014年5月27日 日米重大犯罪防止協定について
- 2014年5月29日 日米原子力協定・4つの独立行政法人について・もんじゅについて
- 2014年6月3日 参考人質疑
- 2014年6月5日 天下り問題・もんじゅ・奨学金について
- 2014年6月5日 高速増殖炉「もんじゅ」について斬りこみました！
- 2014年6月12日 放射性物質拡散シミュレーションについて、規制委は、兵庫県試算の1/20放出量の仰天試算！
- 2014年6月19日 田中俊一原子力規制委員長に、PPA（放射性プルーム防護措置実施地域／概ね50km圏）対策を追及